

2019年10月19日 ~ 2019年10月25日

2019年10月29日

### 先週の回顧

先週のトルコ・リラ相場は対米ドル・対円ともに上昇しました。トルコの2年国債金利は低下しました。

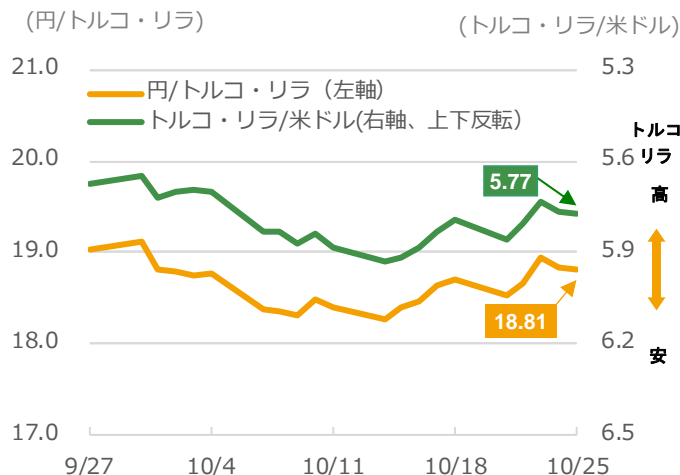
エルドアン大統領が22日（現地、以下同様）、プーチン露大統領と会談を行い、シリア内に「安全地帯」の設定および今後の管理の方針を決めたことで、地政学リスクが後退しました。また、トルコ中央銀行は24日、政策金利を16.50%から14.00%に引き下げました。市場が予想していた利下げ幅よりも大きな利下げとなったものの、為替市場の反応は限定的となり、トルコ・リラは対米ドル・対円ともに上昇しました。国債金利は利下げを受けて低下しました。

### 今週の見通し

今週はトルコ国内では貿易収支と中央銀行のインフレレポートが発表される予定です。中央銀行のインフレ率見通しにより今後の金融政策がどのように織り込まれるかに注目しています。一方で、国外では日米で金融政策決定会合が行われる他、重要な経済指標が多く発表される予定です。今週のトルコ・リラは引き続き市場のリスクセンチメントに留意しつつも、堅調な推移を想定しています。

### トルコ・リラ 為替推移

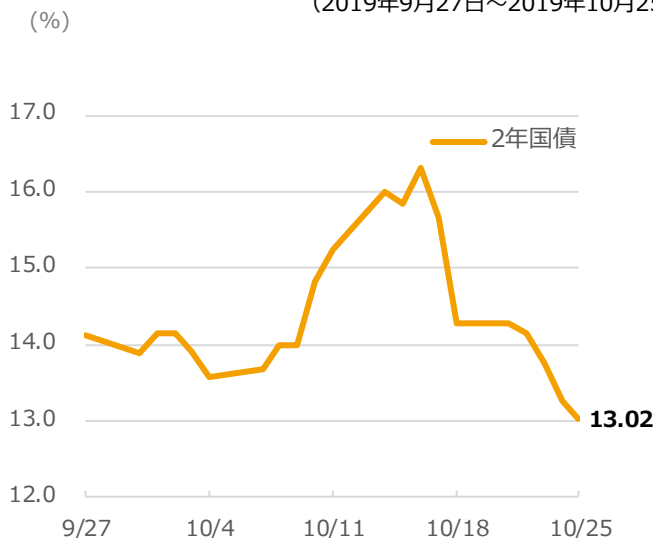
(2019年9月27日~2019年10月25日)



※四捨五入の関係で数値とグラフの目盛りが一致しない場合があります。

### トルコ 金利推移

(2019年9月27日~2019年10月25日)



(出所) Bloomberg等より大和投資信託作成

#### 当資料のお取り扱いにおけるご注意

- 当資料は投資判断の参考となる情報提供を目的として大和投資信託が作成したものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資信託のお申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする「投資信託説明書（交付目論見書）」の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。
- 当資料は信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。運用実績などの記載内容は過去の実績であり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。記載内容は資料作成時点のものであり、予告なく変更されることがあります。また、記載する指数・統計資料等の知的所有権、その他一切の権利はその発行者および許諾者に帰属します。